



永田クラブ、経済研究会、文部科学記者会、科学記者会へ公表

※本ニュースリリースは株式会社NTTデータと内閣府が共同で配信しています。重複して配信されることがありますが、御了承願います。

2021年4月30日

モビリティ分野のビジネスの創出を支援する 交通環境情報ポータルサイト「MD communit™」を一般公開開始

株式会社NTTデータ
内閣府

株式会社NTTデータ(以下:NTTデータ)は、戦略的イノベーション創造プログラム^(注1)(SIP:エスアイピー)第2期「自動運転(システムとサービスの拡張)」(以下:SIP自動運転)における地理系データの流通促進に係る取組として、2020年11月から試験運用で限定的な公開をしていた^(注2)、交通環境情報ポータルサイト「MD communit™」を2021年4月30日から一般公開します。

MD communit は、モビリティ分野の多種多様な交通環境情報の所有者と、それらのビジネス活用を目指す利用者のコミュニケーションの場として提供することで、双方による新たなビジネス創出、ビジネスマッチングを支援するポータルサイトで、この度一般公開することでより多くの企業・団体での利用が可能になります。

内閣府は、Society 5.0の実現を目指し、多分野の事業者が保有するモビリティに関連する情報の整理・構造化を通じて、産学官が連携して地理系データに係る自動運転分野のアーキテクチャ(以下:自動運転アーキテクチャ)を構築することにより、交通環境情報を始めとするデータの連携及び流通を促進し、社会課題の解決、新たなサービス・価値の創出に向けて取り組んでいます。

【背景】

内閣府は、Society 5.0の実現を目指し、総合科学技術・イノベーション会議の下、SIP自動運転において、府省・分野の枠を超えて基礎研究から実用化、事業化の出口までを見据えて、自動運転の協調領域に係る技術開発、実証実験等を府省横断、産学官連携して推進しています。NTTデータは、2019年度に国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下:NEDO)が管理法人を務め内閣府が実施した「SIP自動運転」のうち「自動運転・運転支援に係るアーキテクチャの設計及び構築のための調査研究」の公募に採択され、本事業に参画しています。本調査研究では、自動運転を実現するための高精度3次元地図データや、道路交通データ、車両プローブデータなどの交通環境情報の利活用環境を整備・提供するため、地理系データを利活用するためのアーキテクチャを設計し、データ検索やニーズ・シーズのマッチングを実現するポータルサイト MD communit を開発しました。

2020年11月からポータルサイトの試験運用を行い、この度一般公開となりました。

【概要】

MD communit は、交通環境情報のニーズ・シーズのマッチングを促進する交通環境情報ポータルサイトです。交通環境情報の活用によって、交通事故低減や交通渋滞の削減といった社会課題の解決や新たなサービス・価値を創造するため、データ提供者とデータ活用者の双方にとって魅力のある情報交換の場を作ります。その結果として、散在している様々なデータを、積極的に活用できるデータ連携・流通を促進するための仕組みの構築・普及促進を目的としています。

なお、本ポータルサイトの一部情報の閲覧及び機能/サービスの利用においては、会員登録が必要です。

MD communit ホームページ:<https://www.adus-arch.com/>

MD communit が提供する価値

① オールインワンのポータルサイト

MaaS や自動運転、物流、気象などの世の中に散在するモビリティ分野の多種多様な交通環境情報を、市場に流通しているデータだけでなく、まだ市場に出ていない国や企業が保有するデータ等の特徴的なデータまでカタログ情報として集約していくため、ポータルサイト内で一元的にデータ検索が可能となります。

② オンライン/オフサイトでのビジネスマッチングの場の提供

ポータルサイト上で、ニーズ・シーズの登録や会員同士でのコミュニケーションによるマッチングを支援します。オフサイトでは運営事務局によるアイデアソン等のイベントの開催や商談用のクローズ/セミクローズな場のセッティングを行います。

③ レコメンデーション機能によるビジネス創出・マッチングサポート

ポータルサイト利用者が関心を持つ領域に関連するデータのレコメンデーション機能によって、データやビジネスに関する新たな発見を促進します。



データカタログ

ユーザー名：特別会員1様 日本語 English

データ一覧 AIクラスタ分析(β版) データ登録

MD communit ログアウト

ADAS3.0(HDマップ競争領域データ)

データベース | 登録データ
情報提供元 | 株式会社ゼンリン



区間線や車線の中心との関連付け、速度規制情報、信号機、標識データの紐づけが行われたレーン単位の情報を持つADAS3.0データにより、高速道路の細かな道路形状を事前に把握することができ、車両速度の制御やレーンごとの走行ルートの計画が行えます。また、このADAS3.0データをダイナミックマップ基盤株式会社の提供するダイナミックマップ協調領域データ及び、車両に搭載されたその他センサー類と組み合わせて使用することで、車両の周囲360度の情報および道路上の正確な位置の把握、センサーの届かない先の情報までを先読みした走行が可能となります。



DATA DETAILS

データ詳細

ライセンス	詳細別途
有償・無償	<input checked="" type="radio"/> 有償 <input type="radio"/> 無償
価格	詳細別途
概要	区間線や車線の中心との関連付け、速度規制情報、信号機、標識データの紐づけが行われたレーン単位の情報を持つADAS3.0データにより、高速道路の細かな道路形状を事前に把握することができ、車両速度の制御やレーンごとの走行ルートの計画が行えます。また、このADAS3.0データをダイナミックマップ基盤株式会社の提供するダイナミックマップ協調領域データ及び、車両に搭載されたその他センサー類と組み合わせて使用することで、車両の周囲360度の情報および道路上の正確な位置の把握、センサーの届かない先の情報までを先読みした走行が可能となります。

現在の会員企業について

データ提供者・利用者として、複数の企業が参画しています。自動車、鉄道業界と幅広い業界の方々と参画に向けた調整をしており、今後も多くの参画企業・団体を募り、ポータルサイトの価値向上を目指します。

※50音順



掲載するカタログデータ

MD communit では以下ジャンルのデータを掲載しています。今後も掲載データの拡充に向けて継続的に官民への働き掛けを行っていきます。

自動運転	MaaS	ロジスティクス	道路環境情報
プローブ情報	イベント系データ	施設/設備系データ	渋滞系データ
地図系データ	SNS系データ	走行実績系データ	気象系データ
道路規制系データ	公共交通系データ	ヒト/車両移動系データ	防災系データ

【今後について】

今後NTTデータと内閣府、NEDOの3者は引き続き連携し、官民が持つ魅力的なデータの拡充、データを活用しやすい仕組みづくり、データ提供者・データ利用者の仲間づくりを継続して取り組んでいきます。内閣府及びNEDOは、本施策とSIP自動運転の他の施策やSIP他課題との連携を強化し、自動運転の実用化を加速するとともに、地理系データの連携及び流通を促進していきます。NTTデータは、交通環境情報を多くの分野で活用できる機会を増やし、更なる魅力的なユースケースを生み出していきます。また、サービスを創出する上で必要となるテクニカルサポートを始めとするビジネスマッチング後の支援等も行っていきます。

その結果、企業同士のマッチングが促進され、新たなサービス・価値の創出、その先の社会課題の解決に貢献していきます。

(注1)内閣府『戦略的イノベーション創造プログラム』

<https://www8.cao.go.jp/cstp/gaiyo/sip/>

(注2)交通環境情報のニーズ・シーズのマッチングを促進するポータルサイトを限定公開

https://www.nttdata.com/jp/ja/news/services_info/2020/102700/

*「MD communit」は、国内における株式会社NTTデータの商標です。

*その他の商品名、会社名、団体名は、各社の商標又は登録商標です。

【本件に関するお問合せ先】

<p>■ 報道関係のお問合せ先 株式会社NTTデータ 広報部 廣田 Tel:03-5546-8051</p> <p>○SIP 自動運転について 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転担当(古賀、保坂、松本、杉山) Tel:03-6257-1314(直通) FAX:03-3581-9969</p>	<p>■ 製品・サービスに関するお問合せ先 株式会社NTTデータ 社会基盤ソリューション事業本部 ソーシャルイノベーション事業部 スマートビジネス統括部 中島、堀川、磯 Tel:050-5546-2450</p>
---	--